

令和7年度

昭島市立玉川小学校

学校経営重点計画(教育推進計画)計画表

学校教育目標	◎精いっぱい学習する子 ◎人のためにつくす子 ◎すすんで体をきたえる子	ビジョン	【目指す学校像】	○最大限 子供の健やかな学びを保証する学校
			【目指す児童・生徒像】	○自らの人生を自らの力で切り拓き、持続可能な社会の創造を担う人材 ～Think Globally.Act locally.～
			【目指す教師像】	○認め合い・支え合い・高め合うチームである教師

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	「分かること・できることが楽しい」 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、思考力、判断力、表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養う。	主体的・対話的で深い学びを実現する授業を工夫し、自らすすんで学習に取り組む児童を育成する。	授業づくりの基本の20項目をまとめた「玉小授業力スタンダード」に基づき、授業改善を行う。	4	「玉小授業力スタンダード」を20項目の5割を達成した教員が60%以上	4	授業で1日に1回以上手を挙げている児童が70%以上				
				3	「玉小授業力スタンダード」を20項目中5割を達成した教員が50%以上	3	授業で1日に1回以上手を挙げている児童が50%以上				
				2	「玉小授業力スタンダード」を20項目中5割を達成した教員が40%以上	2	授業で1日に1回以上手を挙げている児童が30%以上				
				1	「玉小授業力スタンダード」を20項目中5割を達成した教員が40%未満	1	授業で1日に1回以上手を挙げている児童が30%未満				
		インクルーシブ教育の推進とユニバーサルデザインに基づいた教室経営を図る。	昭島ユニバーサルデザインに基づく教室環境を整備し、落ち着いた学習を受けられる環境をつくる。	4	教室環境を整備した教員が80%以上	4	先生の書く黒板が分かりやすい児童が70%以上				
				3	教室環境を整備した教員が70%以上	3	先生の書く黒板が分かりやすい児童が60%以上				
				2	教室環境を整備した教員が60%以上	2	先生の書く黒板が分かりやすい児童が50%以上				
				1	教室環境を整備した教員が60%未満	1	先生の書く黒板が分かりやすい児童が50%未満				
豊かな心	「みんなと仲良くできて楽しい」 道徳教育の充実を図り、人権尊重の精神を醸成し、共に認め高め合い、学校は楽しいと実感できる児童の育成を目指す。	道徳的諸価値について、「価値・人間・他者」理解を深め、自己の生き方を見つめ直す道徳科授業の充実を図る。	互いを認め合う道徳授業を行い、思いやりの心をもって行動できる児童を育成する。	4	道徳諸価値を意識して道徳科授業を行っている教員が80%以上	4	学級の誰とでも協力して活動ができる児童が70%以上				
				3	道徳諸価値を意識して道徳科授業を行っている教員が70%以上	3	学級の誰とでも協力して活動ができる児童が50%以上				
				2	道徳諸価値を意識して道徳科授業を行っている教員が60%以上	2	学級の誰とでも協力して活動ができる児童が30%以上				
				1	道徳諸価値を意識して道徳科授業を行っている教員が60%未満	1	学級の誰とでも協力して活動ができる児童が30%未満				
		チーム玉小でアセスメントを丁寧に行い、いじめ・不登校・自殺等の未然防止、早期解決を図る。	SOSカードを活用し、児童と教職員がコミュニケーションを深め、安心して登校できる環境をつくる。	4	SOSカードを児童に作成させた教員が80%以上	4	自分や友達のをさを認めてくれる学級と答えた児童が80%以上				
				3	SOSカードを児童に作成させた教員が70%以上	3	自分や友達のをさを認めてくれる学級と答えた児童が60%以上				
				2	SOSカードを児童に作成させた教員が60%以上	2	自分や友達のをさを認めてくれる学級と答えた児童が40%以上				
				1	SOSカードを児童に作成させた教員が60%未満	1	自分や友達のをさを認めてくれる学級と答えた児童が40%未満				
健やかな体	「心も体も弾んで楽しい」 からがだ計画的に体力向上を推進し、心身ともに健康な児童の育成を目指す。	心身ともに健康で、自己管理のできるたくましい児童の育成を目指す。	「グッドモーニング60分」の活用において、「見通し」と「振り返り」を行う。	4	活用で「見通し」と「振り返り」を行った教員が80%以上	4	「グッドモーニング60分」を意識して生活している児童が70%以上				
				3	活用で「見通し」と「振り返り」を行った教員が60%以上	3	「グッドモーニング60分」を意識して生活している児童が60%以上				
				2	活用で「見通し」と「振り返り」を行った教員が40%以上	2	「グッドモーニング60分」を意識して生活している児童が50%以上				
				1	活用で「見通し」と「振り返り」を行った教員が40%未満	1	「グッドモーニング60分」を意識して生活している児童が50%未満				
		授業・休み時間を効果的に活用し、自ら楽しみながら体力向上を図る児童を育成する。	教職員も休み時間に校庭に出て、外遊びを児童と共にし、共に遊び、模範を示す。	4	中休みに校庭で児童と活動した教員が70%以上	4	晴れた日には外遊びをしている児童が70%以上				
				3	中休みに校庭で児童と活動した教員が60%以上	3	晴れた日には外遊びをしている児童が60%以上				
				2	中休みに校庭で児童と活動した教員が50%以上	2	晴れた日には外遊びをしている児童が50%以上				
				1	中休みに校庭で児童と活動した教員が50%未満	1	晴れた日には外遊びをしている児童が50%未満				
輝く未来	「みんなの役に立てて楽しい」 自己有用感を感じる機会を通して、自分には良いところがあると感じる子供を育成するとともに、キャリア教育を推進し、社会貢献力の育成を図る。	「昭島市民科」として、生活科・総合的な学習の時間の年間計画を立て、地域社会に貢献できる児童を育成する。	地域人材を活用した授業を行い、地域と学校が共にWin-winの関係をつくる。	4	地域人材を活用した授業を行った教員が80%以上	4	自分は地域の役に立っていると回答した児童が70%以上				
				3	地域人材を活用した授業を行った教員が60%以上	3	自分は地域の役に立っていると回答した児童が60%以上				
				2	地域人材を活用した授業を行った教員が40%以上	2	自分は地域の役に立っていると回答した児童が50%以上				
				1	地域人材を活用した授業を行った教員が40%未満	1	自分は地域の役に立っていると回答した児童が50%未満				
		児童が主体的に取り組む活動を意図的・計画的に行い、主権者としての意識を高める。	児童会・委員会・学級活動の充実を図り、主体的態度・学校を創造する態度を育成する。	4	児童が主体的に取り組む活動を行った教員が70%以上	4	学校や学級のために係や委員会に取り組んでいる児童が70%以上				
				3	児童が主体的に取り組む活動を行った教員が60%以上	3	学校や学級のために係や委員会に取り組んでいる児童が60%以上				
				2	児童が主体的に取り組む活動を行った教員が50%以上	2	学校や学級のために係や委員会に取り組んでいる児童が50%以上				
				1	児童が主体的に取り組む活動を行った教員が40%未満	1	学校や学級のために係や委員会に取り組んでいる児童が50%未満				